

総合計画	1章 5章	共に築く次世代につながるまち 地域資源と地域活力があふれるまち			3節 5節	交流の推進 地域資源の活用(観光振興)						
事務事業名	世界的観光立島事業					新規	所属部	産業振興部				
						継続	所属課	商工観光課				
予算科目	款	7	商工費		項	1	商工費		目	5	世界的観光立島事業費	
予算の状況	予算額(千円)		財源内訳									
	下段:前年度予算額		国費	県費	地方債	その他	一般財源					
	107,336		44,511			18,314	44,511					
16,303					16,303	0						
事業目的	「世界的観光立島・淡路市」の実現に向けて淡路市の魅力を高め、定住・交流人口の拡大等を図り、美しい淡路市を目指し、地域活性化を図る。											
事業概要等	【事業概要】											
	「世界的観光立島」の戦略目標として、「プロモーション」、「食」、「教育」、「インバウンド」事業を主として展開する。											
	事業実施箇所： 淡路市											
	事業実施年度： 平成22年度 ~											
	予算の状況(主なもの)											
	需用費(消耗品費、印刷製本費、修繕料)										5,348 千円	
	役務費(通信運搬費、広告料、手数料、損害保険料)										27,506 千円	
	委託料										66,375 千円	
	業務委託料										29,439 千円	
	(デジタルスタンプラリー委託業務)										8,250 千円	
	(SNSプロモーション委託業務)										8,800 千円	
	(淡路市観光特化型PRサイト制作委託業務)										3,205 千円	
	(淡路市PR動画制作委託業務)										3,353 千円	
	(観光PR資材制作委託業務)										1,729 千円	
	(多言語対応デバイス整備委託業務)										1,418 千円	
(あわ神・あわ姫着ぐるみ等制作委託業務)										2,684 千円		
計画策定業務委託料												
(淡路市観光危機管理計画等策定委託業務)										10,500 千円		
パンフレット等作成委託料												
(淡路市観光ガイドブック(翻訳版)作成委託業務等)										15,605 千円		
観光案内所業務委託料												
(明石港観光案内所等)										6,914 千円		
使用料及び賃借料										4,593 千円		
(アバター観光案内設置場所使用料)										4,450 千円		
負担金補助及び交付金										3,059 千円		
(食のブランド「淡路島」推進協議会負担金)										900 千円		
(淡路市観光イベント補助金)										2,159 千円		
【事業実績の推移】 (千円)												
年度	R1	R2	R3	R4	R5(見込)							
決算額	14,948	6,070	8,134	11,153	17,142							
【財源内訳】												
国庫:デジタル田園都市国家構想交付金										44,511 千円		
その他:夢と未来へのふるさと基金繰入金										18,314 千円		

1 「プロモーション」に関する事業 73,044千円

・くにうみ神話プロモーション事業(出雲市・伊勢市へのPR事業) 1,500 千円

【事業概要】

国生み神話に関係する他市町のイベントにおいて、市のプロモーションを行う。また、本市においても淡路島くにうみ神話祭を行い、関連市町や団体にプロモーションの場を提供するとともに、観光シンポジウムを開催し、淡路市が国生み発祥の地であることを広くプロモーションする。

・「あわ神」「あわ姫」PRキャンペーン事業 3,490 千円

【事業概要】

イベント等にあわ神・あわ姫を派遣し、市の観光プロモーションを行うことで、観光客の誘客を促進する。

淡路市マスコットキャラクター(あわ神・あわ姫)グッズ(吹き戻し、ビニール手提げ袋、あわ神ぬいぐるみ)等を用いたPRを行う。

・淡路市イベント事業 3,396 千円

【事業概要】

2025大阪・関西万博につながる機運醸成や震災等の記憶や教訓を風化をさせない取組みとして、本市でイベントを開催し、淡路市マスコットキャラクター及び本市のPRを行うとともに、参加者への記憶伝承のための情報発信を本市から行う。

・明石港観光案内所事業 1,128 千円

【事業概要】

明石港の高速船待合所に観光案内所を設置することで、観光客に淡路島の魅力や情報を伝えるとともに、海上交通や北部生活観光バスなどの交通手段の利用促進を図る。

・アバター観光案内業務委託業務 10,236 千円

【事業概要】

2025大阪・関西万博に向けて、デジタル技術を活用した新たな観光スポットを拡充し、JR西日本の広告やホームページと連携したPRの展開、地域における観光人材の確保を図る。

・JR西日本プロモーション広告事業 6,050 千円

【事業概要】

京阪神ターミナル駅のデジタルサイネージへ観光情報を掲載し、駅利用者に広く本市をPRする。

・空港プロモーション広告事業 19,876 千円

【事業概要】

関西国際空港等における広告プロモーションを実施し、空港利用者に広く本市をPRする。

・淡路市観光特化型PRサイト制作委託業務 3,205 千円

【事業概要】

本市の観光情報に特化したPRサイトを制作し、デジタル版観光ガイドブックや動画コンテンツ等の掲載により観光スポットを紹介し、観光客向けの情報発信を強化する。

事業概要等

事業概要等

・SNSプロモーション事業 8,800 千円

【事業概要】

Instagramのハッシュタグ投稿キャンペーンにより、HPやデジタルスタンプラリーと連携した情報発信を行い、フォロワー数を増やすことで、まち歩きの促進と観光消費額への連動効果につなげる。

・デジタルスタンプラリー事業 8,250 千円

【事業概要】

デジタルマップ導入によるデジタルスタンプラリーを旧町単位で実施し、まち歩きによる魅力創出を図ることで、地域周遊型観光を促し、観光消費額の増につなげる。

・まち歩きイラストマップ作成事業 330 千円

【事業概要】

観光ガイドブックを補完するまち歩きイラストマップを制作し、観光ガイドブックやデジタルスタンプラリー、HP等と併せて活用することで、まち歩きを推進するツールとして観光消費額の増につなげる。

・淡路市PR動画制作事業 3,353 千円

【事業概要】

令和5年度に制作した観光ガイドブックやポスタービジュアルと連動した内容のものとして、市の魅力的な観光スポットを紹介するためのPR用のイメージ動画を制作する。

・観光ガイドブック増刷事業 1,645 千円

【事業概要】

令和5年度に制作した観光ガイドブックの増刷を行い、観光イベント等で広く配布することで、市制20周年や2025大阪・関西万博に向けた市のPRの強化につなげる。

・「iineawaji」事業 56 千円

【事業概要】

観光情報発信のツールとして欠かせないInstagramを活用しての観光プロモーション事業を展開する。

市による観光スポットや魅力の情報発信に併せて、観光客が市の魅力とハッシュタグ「#iineawaji」を付けて投稿することにより、相乗効果で認知度向上及び誘客を図る。

・淡路市PR資材制作事業 1,729 千円

【事業概要】

ポストカード・卓上カレンダー・透明ビニール袋・クリアファイル等のPR資材を制作し、イベント参加時における観光ガイドブックと併せた本市のPRを図る。

2 「食」に関する事業 1,005千円

・食のブランド「淡路島」推進協議会 900 千円

【事業概要】

食のブランド「淡路島」のイメージアップと消費拡大、地元産品の魅力づくりを進め、農水産業や地域の振興を図る。

・食の観光大使事業

105 千円

【事業概要】

本市にゆかりのある者を通じて、本市の食文化、観光資源等の魅力ある情報を広く国内外に発信し、観光客の誘客促進を図るため、地元の学生とタイアップして、食材の魅力を発信する。

3 「教育」に関する事業 800千円

・観光立国教育・子ども観光大使事業

800 千円

【事業概要】

将来の観光を担う子どもたちのふるさと愛を育むため、学校及び関連機関と連携して観光教育(観光・歴史・文化)を実施する。

講座を開設し、認定試験に合格した子どもたちを「子ども観光大使」に認定するとともに、過去に「子ども観光大使」に認定された子どもたちのグレードアップを図る。

市内観光施設での観光講座を開催し、観光体験を情報発信できる人材の育成を図る。

観光、歴史、文化を学ぶパンフレットを作成する。

【事業実績の推移】

(人)

年度	R1	R2	R3	R4	R5
人数	26	-	-	27	25

※令和2年度・3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大により実施せず

4 「インバウンド」に関する事業 18,652千円

・インバウンド受入態勢整備等事業

1,000 千円

【事業概要】

2025年大阪・関西万博を見据えた取り組みとして、インバウンド受入に興味がある事業者に対して、受入等に関するノウハウ等を伝えるセミナーの実施や市内を案内できる観光ガイドを育成する。

また、インバウンドを取り扱う旅行会社や企画会社へのプロモーションを実施する。

・公衆無線LAN普及事業

709 千円

【事業概要】

近年のスマートフォンやタブレットの爆発的な普及により、高速で快適なインターネット環境の需要が増加しているため、公衆無線LAN整備により、外国人観光客の利便性向上、更なる誘客促進を図る。

【事業実績の推移】

平成29年度：市内5箇所に設置

津名港ターミナル、岩屋ポートターミナル、北淡震災記念公園、

パルシェ(香りの館)、東浦バスターミナル

※利用料:無料、1回当たりの接続時間15分(1日最大8回まで)

・インバウンド推進事業(Awaji Art Circus)

250 千円

【事業概要】

世界各国からアーティストが集結し、約1ヶ月間、複数箇所で様々なパフォーマンスを行い、観光客の誘致につなげる。

また、アーティストは、得意なパフォーマンスの披露に併せて、自ら歴史や自然を堪能し、伝統文化を体験し、魅力を世界へ発信する。

事業概要等

・多言語対応デバイス整備事業 1,418 千円

【事業概要】

観光施設における多言語対応や危機管理情報周知のためのタブレットや通信環境等の整備を行い、訪日外国人や国内観光客に満足度の高い安心安全な旅を提供する。

・淡路市観光ガイドブック(翻訳版)制作事業 15,275 千円

【事業概要】

英語・簡体字・繁体字(台湾)・繁体字(香港)・韓国語の翻訳版淡路市観光ガイドブックを制作し、大阪・関西万博で増加が見込まれる訪日外国人向けの本市のPRツールとして活用する。

5 「その他」に関する事業 13,835千円

・明石海峡周辺地域タイアップ事業 144 千円

【事業概要】

淡路島の大きな観光施設である「明石海峡大橋」を生かした観光客の誘致を図るため、同橋の周辺自治体とタイアップして事業展開を図る。

・電動レンタサイクル貸出事業 1,048 千円

【事業概要】

電動アシスト自転車の貸出業務を行い、観光施設等への誘客を図る。

【事業実績の推移】

(人)

年度	R1	R2	R3	R4	R5(見込)
利用数	1,947	863	1,224	1,531	1,529
(津名)	108	36	57	54	55
(岩屋)	1,839	827	1,167	1,477	1,474

※津名港観光案内所 … 設置台数6台

※岩屋観光案内所 … 設置台数20台

【根拠法令等】 淡路市レンタサイクル利用規則

・淡路市観光危機管理計画等策定事業 10,500 千円

【事業概要】

観光危機管理運用計画を策定し、観光施設等における有事の際の危機管理体制を確立することで、地震等の自然災害発災時に本市を訪れた観光客がスムーズに避難できるような環境を整える。

・その他観光PR 2,143 千円

【事業概要】

世界的観光イベントに係る消耗品 等

事業概要等